

経済的問題抱えた中学生

学習や進学
支援へ「塾」

意欲があるにもかかわらず、経済的な理由で学力向上や進学に不安を抱えている中学生を対象にした「学びサポート塾」が、徳島市で25日から始まる。4月に施行された生活困窮者自立支援法に基づく「子どもの学習支援事業」で、徳島市から委託を受けた県労働者福祉協議会が運営する。

国が費用の2分の1を行った板野郡5町で補助する任意事業で、6月から取り組む。県内8市で行うのは徳島県労働協会の「パーソナルサポートセンター」が、徳島市だけの16町村「ナルサポートセンター」を管轄する県は、20とくしまによると、14年度にモデル事業「サポート塾は学習塾と

徳島市 25日開講
大学生らが無料指導

学びサポート塾会場と曜日

地区	会場	曜日
中央	県青少年センター	月
北	川内公民館	火
南	方上公民館	水
南西	一宮コミュニティセンター	木
西	加茂コミュニティセンター	金

間は毎週1回午後4時半～6時半で、会場ごとに曜日が異なる《別表》。

講師は県内の大学生や大学院生が務め、学習のサポートをはじめ、日頃から抱えている悩みや不安の相談にも応じる。

25日の県青少年センターは異なり、自分の目標に向かって主体的に取り組む「自習室」とする。その上で学力向上や高校進学を支援し、将来的な貧困の連鎖を断ち切るのが狙い。

主には中学3年生を対象とし、市内を5地区に分けて各地区に1カ所の会場を設ける。定員は各会場10人程度(0800)2003で、利用無料。学習時145。(藤長英之)

に寄り添いながら、楽しく学べる場の提供を目指す。目指したい」と話す。

問い合わせは、センターのフリーダイヤル(0800)2003で、利用無料。学習時145。(藤長英之)